

# 学校だより 北 陵

川西市立北陵小学校  
校長 齋木 久雄

39日間の長かった夏休みも終わり、今日から2学期がスタートしました。今年の夏休みは、例年にない猛暑が続きましたが、幸い大きな事故等もなく、無事に2学期がスタート出来たことをとても嬉しく思います。また、地域では、プール開放・ラジオ体操・納涼祭・北陵こども大学等の催しに多くの児童が参加し、貴重な体験・経験をさせて頂きましたことを心より感謝しております。

以下に①始業式での校長講話の概略と、②私がこの夏休みに読んだ本の一部を紹介します。

## ①校長講話（前半省略）

今日は「命の大切さ」について、「相田 みつを」さんが書かれた「自分の番 命のバトン」という詩を紹介します。皆さんは、お父さんとお母さんから生まれましたが、そのお父さん・お母さんは、皆さんにとってはお爺さん・お婆さんから生まれ、お爺さん・お婆さんもまたそのお父さん・お母さんから生まれました。

「自分の番 命のバトン」

父と母で二人 父と母の両親で四人 そのまた両親で八人 こうしてかぞえてゆくと  
十代前で千二十四人 二十代前では一？ なんと百万人を超すんです

過去無量の いのちのバトンを受けついで いまここに 自分の番を生きている

それが あなたのいのちです それが わたしの いのちです

どうですか皆さん。自分の命の凄さがわかりましたか。この様に皆さん一人一人の命は、遠い遠い過去からの数えきれない「命のバトン」を受け継いできた「命」なのです。もし、その「命のバトン」が途中で途切れていたら、皆さんは今ここに存在していません。この様に皆さんの「命」は、ご先祖様から大切に受け継がれてきた、かけがえのない大切な宝物です。そして、皆さんには、そのご先祖様から受け継いだ宝物を絶対に粗末にしないで、更に光り輝く宝物にして次の世代に引き継いで行く責任（使命）があると思います。

どうか自分を大切に、学習面と生活面の両方で一生懸命に努力して、輝く自分を作っていくして下さい。（後半省略）

## ②精神科医の佐々木正美さんの著書「自分の番を生きるということ」（小学館）より

小学生である学童期に、もっとも経験しておくべきことは、同世代の仲間をたくさん持って、その仲間たちと思いきり遊ぶことです。昔の子どもは同世代の仲間とよく遊びました。（中略）

しかし、そんなふうにならざるにさまざまなタイプの仲間と生き生きと遊ぶ中で、ルールを守る大切さや、役割を分担する重要さを学びながら、「勤勉性」の基盤を身に付けたのです。遊び合うことで、社会的な活動の予行演習をして、社会の中での自分のあり方を学べたからです。

近年、勤め始めてすぐに会社がいやになり、仕事を辞めてしまう若者がとても増えています。そして、それを繰り返しているうちに社会からドロップアウトしてしまった若者たちに、私はこれまで精神科医として何人も会ってきました。

そんな彼らがほぼ確実に言うのが、「会社が合わなかった」「自分に合う仕事ではなかつ

た」というような言葉です。

彼らはまじめで、働きたい気持ちはあるのです。しかし、会社に溶け込めず、勤勉に働くことができない。その原因の多くは学童期に学ぶべきだった、「勤勉性」を身につけていないことにあります。なぜなら、仲間と交流する体験が乏しいために、職場の同僚や先輩、上司と自然な交わりができないのです。また、そのために会社や社会が自分に期待していることを理解して、習慣的に努力することもできないのです。

自分に期待されていることができなかつたり、わからないことがあるならば、ふつうは職場の仲間には聞けばいいことです。しかし、学び合い、教え合う経験のない彼らは、誰にも相談できずに、悩みを話すこともできないまま会社を辞めてしまいます。

そうして、そんなことを何度も繰り返していくうちに、「会社が、社会が悪い」と考えるようになってしまう・・・彼らの中には、やがてニートやひきこもりになる人もいます。

今の親たちは、子どもの友だち関係についてあれこれ意見を言って、つきあいを制御することが多いですね。けれども、それは子どもの勤勉性の芽を摘んでいるのと同じです。

学童期にたくさんの友だちと遊んだ子どもは、やがて思春期になったとき、友だちを見る目が育ち、自分に適した友だちと上手につきあうことができるようになります。

「親」という字は、木の上に乗って見ると書きますが、それは「親の役割」というものをよく表していると思います。友だちと楽しそうに遊ぶ子どもの姿を見守ること。それこそが、もっとも重要な親の役目です。※決してこの考え方を強制するものではありませんが、参考にして頂ければ幸いです。

#### 《9月行事予定》

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
29	水	始業式、下校指導	15	土	
30	木	地区児童会、草引き	16	日	
31	金	定時退勤日、草引き予備日	17	月	敬老の日
1	土		18	火	
2	日		19	水	委員会（運動会用 6校時）
3	月	給食開始、身体測定、委員会活動	20	木	
4	火	身体測定、1年校外学習	21	金	定時退勤日
5	水		22	土	
6	木		23	日	秋分の日
7	金	朝会、定時退勤日	24	月	振替休日
8	土		25	火	
9	日		26	水	
10	月		27	木	
11	火		28	金	運動会前日準備 定時退勤日
12	水		29	土	第31回運動会
13	木		30	日	予備日
14	金	定時退勤日			

#### <10月の行事予定>

1日 運動会代休、2日 給食なし（お弁当）、4日 2年交通安全教室、5日 朝会  
9日 3年森ワーク、11日 4年里山、12日 6年校外学習・5年稲刈り、15日 委員会・4年盲導犬授業、19日 芸術鑑賞会・ファミリー遊び、22日 ふれあい、23日 5年出前授業、24日 人権公開授業、29日 人権参観・懇談（高）、31日 人権参観・懇談（低）、